



## 神戸市による外国人観光客向け公衆無線 LAN サービス

### KOBE Free Wi-Fi の整備について

2014 年7月 4 日  
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:大塚浩司、以下Wi2)は、神戸市における外国人観光客向け公衆無線LANサービスの委託事業者として、選定されました。

今回整備する外国人観光客向け無料 Wi-Fi サービス「KOBE Free Wi-Fi」は、Wi2が提供する公衆無線LANサービス「Wi2 300」を最大限活用することにより、既存のアクセスポイントを含め広範なエリアでの迅速なサービス提供を行います。また、インフラ整備にかかる期間と費用が最小限に抑えられるとともに、広範なエリアで共通で使えるIDによって、外国人観光客の利用者にとって解り易く便利なサービスの提供が可能となります。

また、多くの外国人観光客の利用者にご利用いただくことによって、その利用動向を分析し、神戸市の新たな観光振興策への貢献を図ってまいります。なお、新たなインフラの整備として、神戸市が独自に整備するWi-Fi環境の構築、運用業務についても受託いたしました。このエリアでは、外国人観光客だけでなく施設の利用者がどなたでも、より便利にWi-Fi通信が利用できる環境を提供してまいります。

#### 【事業の概要】

##### 1. KOBE Free Wi-Fiカードの発行(ゲストカード方式)

神戸市内3,000アクセスポイント以上でWi-Fi通信がご利用いただける“KOBE Free Wi-Fiカード”を発行。神戸市総合インフォメーションセンター等で外国人観光客に7月31日からの配布開始を予定しています。本カード記載のIDにて初回ログインから1週間の間、市内の約3,000アクセスポイントに加え、全国20万アクセスポイント以上のエリア(\*1)でWi-Fi通信がご利用いただけます。

##### \*1 利用エリアについて

公衆無線LANサービス「Wi2 300」で提供するベーシックエリアおよびオプションエリアがご利用になれます。  
詳細はWi2ホームページ(<http://300.wi2.co.jp/area/2/>)を参照ください。

##### 2. 独自整備方式:オリジナルWi-Fi(SSID)によるWi-Fi環境の構築

神戸市を訪れた外国人観光客の受入拠点となる施設やターミナルにおいて、神戸市オリジナルのWi-Fi環境を構築および運用を、下記11拠点において行います。神戸市オリジナルのWi-Fi電波は、外国人観光客だけでなく、すべての方が無料でご利用いただけます。(順次整備予定)

- ①神戸市総合インフォメーションセンター
- ②北野観光案内所
- ③新神戸駅観光案内所
- ④神戸空港ターミナル
- ⑤神戸ポートターミナル
- ⑥中突堤旅客ターミナル
- ⑦神戸市役所24階展望ロビー
- ⑧神戸ポートタワー・神戸海洋博物館
- ⑨神戸国際展示場
- ⑩有馬温泉観光案内所
- ⑪海上アクセスターミナル

【独自整備エリアサイン】



Wi2は、Wi-Fiを中心としたオープンで簡便な無線ブロードバンド環境の整備及び新たなビジネスの創出を通して、お客様にとって想定を超えるような身近で欠かせない快適・快速無線インターネット生活を提供してまいります。これにより、社会貢献とともに、新価値創造及び新生活の提供を目指します。